

学校経営方針等

1 教育目標

～未来を切り拓く諏訪中生～

意欲・共生・健康

＜目指す生徒像＞

2050年の大人づくりを目指し、21世紀を生き抜く人を育てる。

○自ら学び、探究し、課題を解決しようとする人

◎豊かな心を持ち、自他を尊重する人

○心身ともに健康で、社会に貢献できる人

2 本年度の重点課題

- ① 基礎基本の確実な定着による学力向上
- ② 言語能力・情報活用能力・問題発見・課題解決の能力の育成
- ③ 自尊感情、自己肯定感の育成
- ④ 社会に積極的に参画できる資質・能力の育成を目指すESDの推進

3 学習指導の充実

- (1) メタ認知力を育成し、主体的に取り組む力を身に付けさせる。
→ 授業のねらいを明確にするとともに、ICT等の利用によって振り返り活動を行う。
- (2) 「思考力・判断力・表現力」を身に付けさせる。
→ 課題解決の過程や結果の発表等の課題解決的な活動を積極的に設定する。
- (3) 生徒自ら学ぶ意欲の定着を図る。
→ タブレット端末アプリやデジタル教科書等のICTの活用を推進する。
- (4) 個別最適な学び・協働的な学びを行う。
→ タブレット端末やワークシート等を効果的な組み合わせを考えた授業を展開する。
- (5) 情報を入手し、整理・比較をするとともに、発信・伝達・保存・共有する力を身に付けさせる。

4 豊かな心の育成

- (1) 安全・安心でいじめがなく、個性を發揮できる教育環境づくりを行う。
→ 心の通った生活指導の推進。
- (2) 生徒の気持ちの言語化と生徒の気持ちや意見を大切にした指導を実践する。
→ 教育相談的な手法の推進。生徒に寄り添った心の通った生活指導。
- (3) 生徒の自主性・協調性を育み、明るく落ち着きのある学校づくりを行う。
- (4) 生徒の個性を尊重し、生徒同士のより良い人間関係作りを行う。
→ 特別支援教育の充実とその視点での教育活動の充実。
- (5) 自尊感情・主体的な意欲の向上をはかり、自己肯定感の育成を図る。
→ 教育活動全般を通して、協力することの大切さを実感させる。

5 進路指導の充実

- (1) 自立した人間として生きていくための力を育成する。
→ ESD の体験的・探究的な活動による実践的な活動の推進。
- (2) 社会に貢献できる人づくりを行う。
→ 人権教育や道徳教育の充実を図り、人・社会・自然との関係を築き、課題を解決する能力を育てる。
- (3) 夢や志を持ち、実現を目指す態度を育成する。
→ 外部人材や地域の教育力の活用を積極的に図る。

6 地域・家庭との連携

- (1) 地域行事等の参加を通して、ボランティアマインドを育てる。
- (2) 学校運営協議会との連携を一層強固にすることで、社会に開かれた教育課程の実現を図る。
- (3) SNS 学校ルール・家庭ルールを元に、インターネットや SNS の正しい活用法を身に付けさせる。

7 職場の指針

- (1) チームワーク（協働）
- (2) ネットワーク（時代の要請や変化に応える情報収集と対応）
- (3) フットワーク（すぐ動く）

8 その他

- (1) 経営会議
毎日 8:05 から校長室にて行います。今年度は、時間割の中には組み込みません。
- (2) 管理職からの連絡について
市教委等から送付・配信されたものについては、メールにて転送します。必ず、毎日メールのチェックをお願いします。
- (3) 生徒へのアンケート回数の増加（ふれあい月間＋長期休業明け）
4月・GW 明け・9月・11月・1月・2月